



<CAM フィリピン・リサーチ・レポート>

情報提供用資料

2019年12月5日

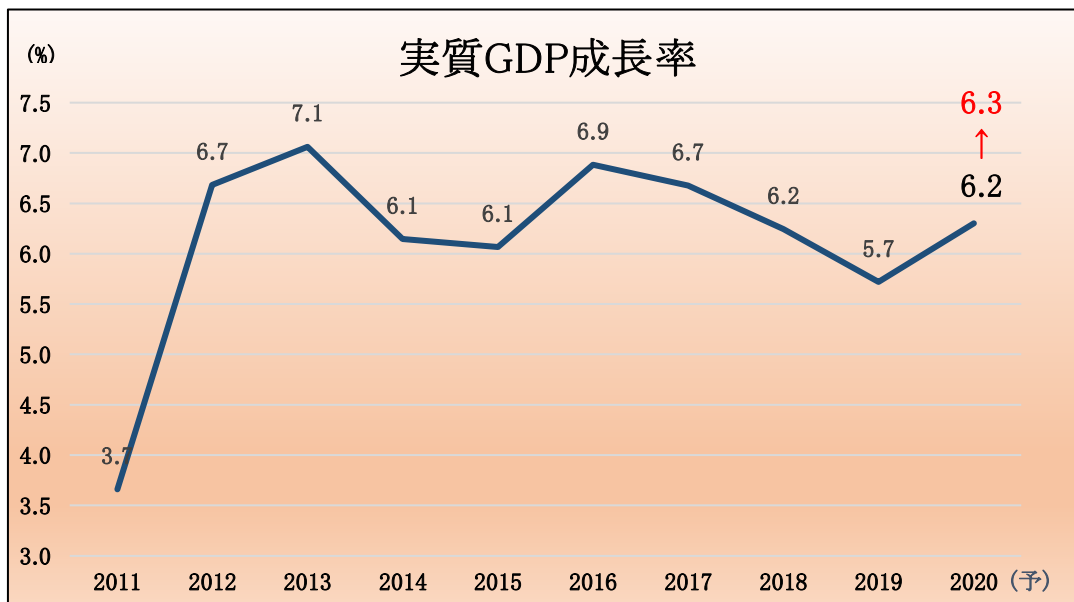
IMF 暫定コメント

2020年フィリピン経済は上向く

フィリピンを現地調査した IMF スタッフの暫定意見によると、これから 2020 年にかけて同国の経済は強含むとし、2019 年については+5.7%の成長予測を維持したものの、2020 年の経済成長率予測を、10 月発表の+6.2%よりも高い+6.3%が見込まれるとした。

2019 年前半に不調だった政府支出が年後半に入って回復していることや、金融緩和策によって経済成長鈍化や物価の変動にも適切に対応できていることを評価している。

また、ドゥテルテ政権が進める税制改革やビジネス環境の改善などの構造改革が継続されることで、中期的な経済見通しは良好だとしている。



出所：IMF のデータを基にキャピタル アセットマネジメントにて作成

以上